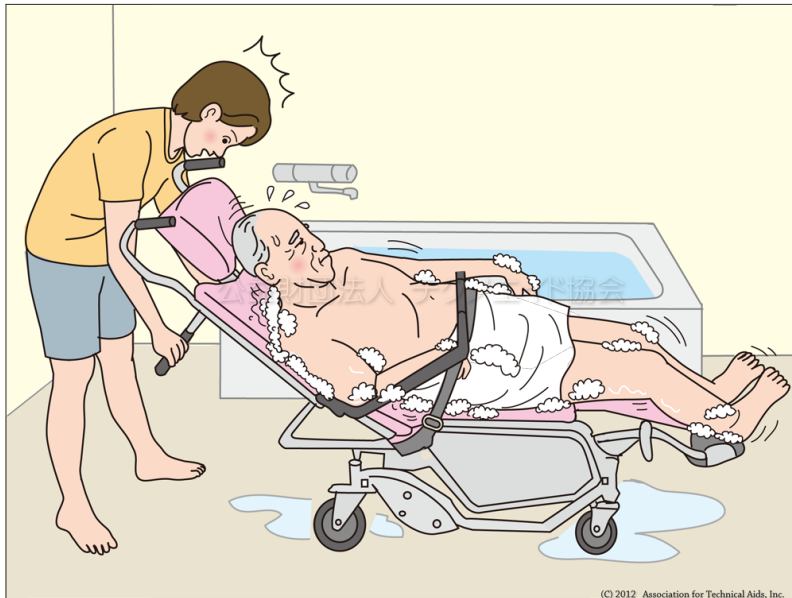


Case : 99

リクライニングさせたとき、利用者の身体が前方へすべり落ちそうになる

場面の説明

洗体中、泡のついたすべりやすい状態でリクライニングをしたところ、利用者が前方にすべり出した



利用シーン

入浴

主な利用場所

浴室・脱衣所

介護保険の種目

入浴補助用具

分類コード (CCTA95)

093303 (入浴用チェア)

介護テクノロジー

-

二次元バーコード



解説

入浴などすべりやすい環境の下では、リクライニングで寝かせるときだけではなく、起こしていくときにも体が前方にすべりやすくなります。それを防止するためには、座面のティルト機能を有効に使うと効果的ですが、股関節の曲がりにくい利用者ではうまく機能しないケースもあり、ベルトなどを併用することもあります。

参考要因

人：洗体中にリクライニングさせた
モノ：ティルト機能のないシャワーキャリーだった
環境：全身に石けんがついてすべりやすかった